

2007年10月17日

報道機関各位

阪急電鉄株式会社
能勢電鉄株式会社

2007年10月29日(月)より、『優先座席』を設定します。

また、『携帯電話電源オフ車両』の設定車両を変更します。

阪急電鉄、能勢電鉄では、10月29日(月)より、各車両に「優先座席」を設定いたします。また、これに伴い、阪急電鉄では現在の「携帯電話電源オフ車両」の設定車両を変更いたします。

両社では、1999年4月から「全席優先座席」を導入してまいりましたが、お年寄りの方、お身体の不自由な方、妊婦の方、乳幼児をお連れの方等、座席を必要とされているお客様に対して、より座席をお譲りいただきやすい環境づくりのため、今般、「優先座席」を設定いたします。また、これに伴い、阪急電鉄では携帯電話電源オフスペースのあり方について検討してまいりましたが、お客様のご意見・ご要望や他社の導入状況等を勘案しながら総合的に判断した結果、「携帯電話の電源オフ車両」の設定車両を変更することといたしました。

なお、この「優先座席」の設定や、「携帯電話電源オフ車両」の設定車両の変更につきましては、車両へのステッカー貼付やポスター掲出によるご案内、キャンペーンの実施等により、広く周知を図ってまいります。

両社では、今後も、より快適な車内環境づくりを目指してまいります。

なお、「優先座席」および「携帯電話電源オフ車両」の取扱変更に関する概要につきましては下記の通りです。

記

1. 「優先座席」の設定

(1) 導入日

2007年10月29日(月) 初発から

(2) 「優先座席」の導入路線・対象列車

阪急電鉄全線、能勢電鉄全線で運行する全列車

(3) 「優先座席」設定位置

各車両の神戸・宝塚・京都寄りの一部座席(能勢電鉄線は川西能勢口寄り)

神戸・宝塚・京都寄りに運転台がある車両は、梅田寄りに優先座席を設定します。(能勢電鉄線は妙見口寄り)

優先座席付近は携帯電話電源オフの設定といたしません。が、「携帯電話電源オフ車両」では優先座席付近を含めて携帯電話の電源をお切りいただきます。

(4) お客様へのご案内方法

- ・ 当該座席付近の側窓および貫通路扉横に「優先座席」ステッカーを貼付
- ・ 駅構内放送等でのご案内 など

【参考】 車内ステッカー（イメージ）



(側窓ステッカー)



(側窓柱ステッカー)



(貫通路扉横ステッカー)

2. 「携帯電話電源オフ車両」の設定変更

(1) 設定変更日

2007年10月29日(月) 初発から 「優先座席」の設定と同一日

(2) 対象列車

阪急電鉄全線で運行する全列車

ただし、能勢電鉄線で運行する列車については、「日生エクスプレス」のみ変更となります。

(3) 変更内容

編成両数	変更前	変更後
6両編成以上	2車両 (最前部・最後部の車両)	1車両 (神戸・宝塚・京都寄りから1両目の車両)
4両編成以下	嵐山線は嵐山寄り、甲陽線は夙川寄り、今津線(西宮北口~今津間)は西宮北口寄り、伊丹線は塚口寄り、箕面線は石橋寄り、能勢電鉄線は川西能勢口寄りの各1車両	嵐山線は嵐山寄り、甲陽線は夙川寄り、今津線(西宮北口~今津間)は西宮北口寄り、伊丹線は伊丹寄り、箕面線は箕面寄り、能勢電鉄線は川西能勢口寄りの各1車両

下線部(アンダーライン)が変更箇所

10両編成の列車につきましても、現在の設定位置を変更し、神戸・宝塚・京都寄りから1両目の車両とします。

(4) お客様へのご案内方法

- ・ 当該車両の側窓および貫通路扉にステッカーを貼付
- ・ 駅構内放送等でのご案内 など

以上

【ニュースリリース配布先】 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、川西市政記者クラブ

このニュースリリースに関するお問い合わせ先

阪急電鉄株式会社	広	報	部	06-6373-5092
能勢電鉄株式会社	総	務	部	072-792-7200